



SHIMIZU BANK

MINI REPORT しみずミニレポート

2019年
3月期

店舗ネットワークのご案内

2019年5月末現在

本支店・出張所79店舗 ローンセンター7箇所

▶詳しくは当行ホームページをご覧ください。

<http://www.shimizubank.co.jp/>



静岡市(35店舗) 清水区:26店舗 菊区:5店舗 駿河区:4店舗

(清水区)
本店営業部
蒲原支店
イオンタウン蒲原支店
由比支店
由比支店本町特別出張所
興津支店・八木間支店
袖師支店・庵原支店・辻支店
高橋支店
入江支店
江尻支店
梅田町支店・緑が丘支店・矢部支店
草薙支店
堂林支店

(菊区)
押切支店
駒越支店
下野支店
有東坂支店
追分支店
美術館前支店
長崎支店
三保支店

★清水ローンセンター

(駿河区)
静岡南支店
東静岡支店
中田支店
安倍川支店
★東静岡ローンセンター

浜松市(7店舗)
浜松支店
浜松東支店
(清水銀行SBIマネーブラザ)
浜松北支店
曳馬支店
篠ヶ瀬支店
有玉支店
葵町支店
★浜松ローンセンター

藤枝市(2店舗)
藤枝支店
藤枝駅西支店
★藤枝ローンセンター

島田市(2店舗)
島田支店
初倉支店

富士宮市(3店舗)
富士宮支店
大宮支店
野中支店

県外
東京都(1店舗) 東京支店
愛知県(2店舗) 名古屋支店
豊橋支店

インターネット支店
清水みなとインターネット支店

富士市(11店舗)
富士支店
吉原支店
川成島支店
伝法支店
富士駅南支店
松岡支店
須津支店
鷹岡支店
広見支店
松野支店
富士川支店
★富士ローンセンター

三島市(2店舗)
三島支店
松本支店
★東部ローンセンター

お問い合わせ先一覧

清水銀行コールセンター 銀行営業日9:00~17:00	0120-0-43289	総合案内(商品・サービス)
ネットバンキング共同受付センター(個人専用) 銀行営業日9:00~21:00 土日祝日9:00~17:00	0120-5-43289	インターネット・モバイルバンキング操作方法に関するお問い合わせ
ネットバンキング共同受付センター(法人専用) 銀行営業日9:00~21:00 土日祝日9:00~17:00	0120-4-43289	しみず法人ダイレクト・でんさいネットサービスのパソコン等の操作方法に関するお問い合わせ
清水銀行コールセンター でんさい担当 銀行営業日9:00~17:00	0120-43289-1	でんさいネットサービスに関するお問い合わせ
資産運用商品相談窓口 銀行営業日9:00~17:00	TEL 054-353-5161	投資信託・保険商品に関するお問い合わせ
金融円滑化相談窓口 銀行営業日9:00~17:00	0120-43289-7	金融円滑化に関するご相談等
相続相談窓口 銀行営業日9:00~17:00	0120-43289-5	銀行取引にかかる相続手続に関するお問い合わせ

紛失・盗難等のご連絡先

カードセンター 24時間受付	TEL 054-363-6135	キャッシュカードの紛失・盗難、インターネットバンキング等における不正被害に遭われたとき
振り込め詐欺被害相談窓口 銀行営業日9:00~17:00	0120-6-43289	振り込め詐欺被害等に関するお問い合わせ

※銀行営業時間内は、お取引店またはお近くの支店(インターネットバンキング等における不正被害においては上記のコールセンター0120-0-43289)に速やかにご連絡ください。

お客様の声をお聞かせください

お客さまサポート室 銀行営業日9:00~17:00	0120-3-43289	当行へのご意見・ご要望・苦情等について
当行ホームページ 24時間受付	http://www.shimizubank.co.jp/	
専用はがき	営業店ロビー・ATMコーナー設置	



清水リース＆カード株式会社
清水信用保証株式会社
清水銀キャリアアップ株式会社
清水ビジネスサービス株式会社
清水総合メンテナンス株式会社

株式会社清水地域経済研究センター
清水総合コンピュータサービス株式会社
清水ビジネスサービス株式会社
清水総合メンテナンス株式会社

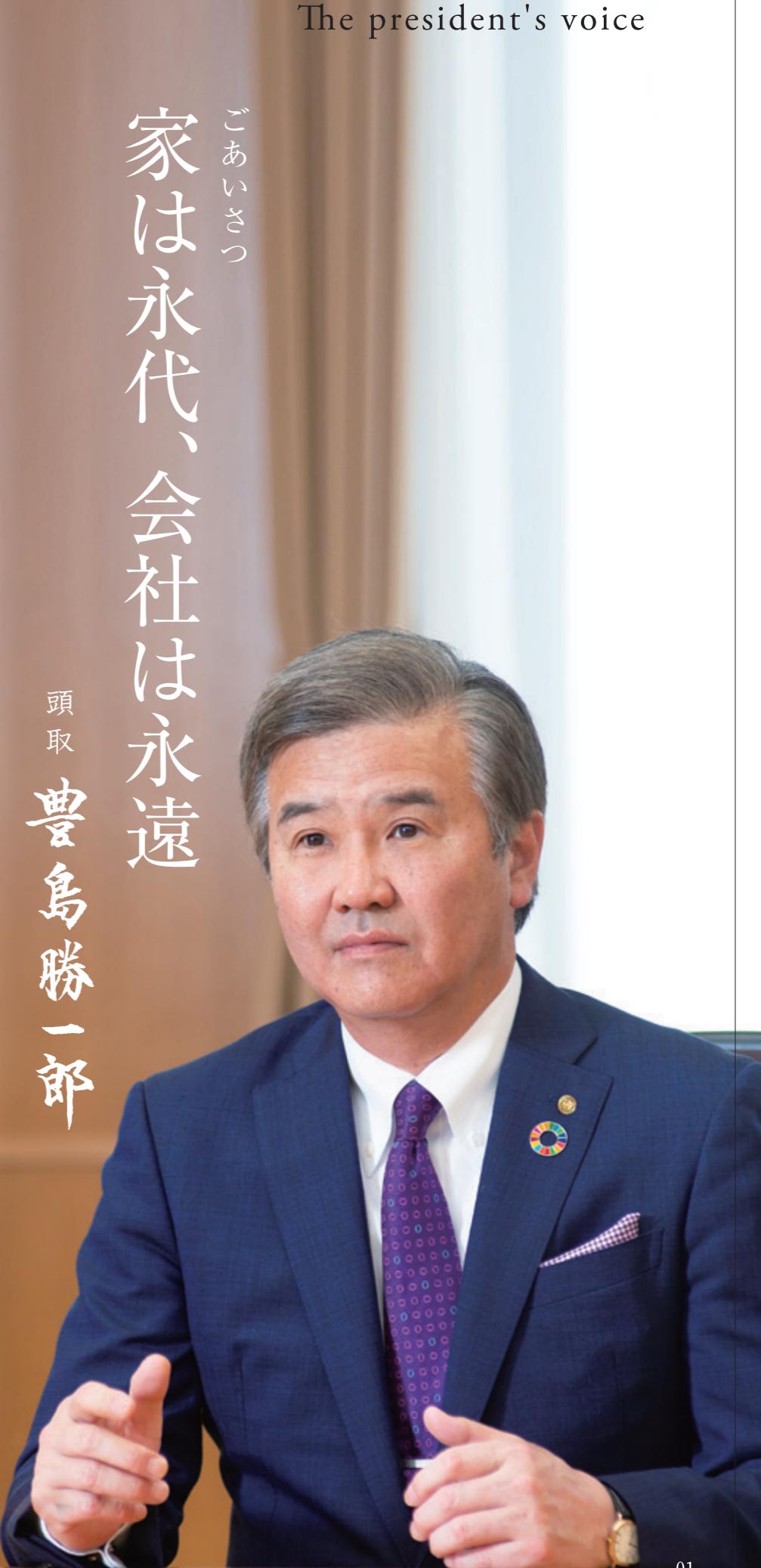
清水銀行は、静岡県の豊かな森林づくりをサポートしています。



ごあいさつ

家は永代、会社は永遠

頭取 豊島勝一郎



清水銀行は昨年、おかげさまで創立90周年を迎える。次なる100周年に向けて新たな一步を踏み出しました。また、昨年は増資という大きな決断をした年でもあり、ステークホルダーの皆さまのご理解とご愛顧に心より感謝申し上げます。当行はこれからも金融仲介機能を発揮し、皆さまの様々なニーズにお応えしてまいります。

制を整えています。

二つ目の「環境保全」の取り組みとして象徴的なものは、保有林の保全維持活動であります。当行が創立当初から保有している興津川上流域の山林は、平成30年2月にSGECの森林認証を取得しました。保有林は涵養作用と併せて、駿河湾への養分供給が桜えびなどの水産資源の育成を助長すると言われています。昨年は新たな森林経営計画をスタートさせ、認証林の面積を拡張しました。

三つ目の「地域社会への貢献」に関しては、県内主要2大学での講義があります。どちらも半年間の講義を清水銀行グループの役職員が請け負い、静岡県立大学は14年間、静岡大学においては3年間継続しております。その他にも、清水港客船誘致委員会へのデザインコンペティションの寄贈や、清水エスパルスのスポンサー活動の事業への協賛なども、CSR活動の一環として行つきました。

SDGsの精神は当行の経営理念の考え方には合致するものであります。組織として環境や社会問題に取り組むことが、究極的に当行の企業価値向上に繋がるものと考えております。

そのようななか、当行は令和の時代の行動指針として、平成31年4月に「清水銀行SDGs宣言」を策定し公表しました。当行は持続可能な社会を目指すSDGsの考え方に対し賛同し、これまでの取り組みをさらに推し進めてまいる所存です。

以下に、当行のSDGsの取り組みと企業価値向上に向けた諸施策について紹介いたします。

存在意義の発揮に向けて

現下においては、第26次中期経営計画「ADVANCE AS ONE」地域・お客さまとともに、持続的成長を実現するために、「が昨年3年目を迎え、その実現に向けて施策の展開を加速させてきました。

法人のお客さまへの取り組みとしては、資金供給手段の多様化と地域社会の発展を目的とした「地方創生私募債」の取り扱いが拡大し、累計起債件数は平成31年4月末現在105件81億円まで伸長しております。

海外展開支援に関しては、平成29年7月に開設したバンコク駐在員事務所が、具体的な成果をあげております。国際協力銀行との協調融資案件のほか、バンコク銀行との連携によるスタンダードバイクレジットの取り扱いを開始し、現地通貨建ての資金供給を行っております。

また、多くの中小企業が抱える課題にお応えするため、事業承継・M&A業務において外部機関との連携を進めるとともに、本部のソリューション担当を増員し、支援体制を強化しました。併せて、地域の人材不足

が深刻化するなか、お客さまが抱える様々な人材ニーズにお応えすることを目的に、複数の人材紹介会社と提携しました。

個人のお客さまへの取り組みとしては、平成30年10月から「個人営業における新営業体制」を開始しました。マネーフィアドバイザーの配置店舗を増加させたほか、若年層行員が自信をもって業務に取り組めるよう人材育成の体制を見直ししております。

非対面チャネルの強化としては、平成30年10月から「清水銀行アプリ」の取り扱いを開始し、12月には「フィンテックベンチャー」「マネーフィアドバイザー株式会社」と連携し資産管理アプリを導入しました。利便性の向上により、清水みなとインターネット支店の預金残高は、平成31年3月に82億円を突破しました。

店舗に関しては、平成30年9月に梅田町支店を新築移転し、緑が丘支店と矢部支店をブランチインプランチ形式にて新店舗内に移転しました。同年3月に新築移転した新袖師支店同様、業務効率を高めるとともに、相談ブースや応接室を充実させ、コンサルティング機能を強化してお

ります。

インフラ面に関しては、安定した金融サービスを提供するため、勘定系システムのハード更改を令和元年5月初旬に行い、安定稼働しております。情報処理能力が向上し、災害時のバックアップ機能も飛躍的に改善しており、BCPの強化を図っております。

家は永代、会社は永遠

地域経済は中小企業や個人事業主が支えており、その原動力は、経営者の「家は永代まで繋ぎたい」「会社は永遠に存続させたい」という強い思いに他なりません。

経営者にとって、培った技術やノウハウを伝承し、発展させていくことが何よりもの経営課題であると認識しています。当行はお客さまの課題を共有し、常に寄り添う伴走者でありたいと考えています。

当行は引き続き、地域において「存在意義の発揮」に努めてまいりますので、一層のお引き立てをお願い申し上げます。



清水銀行
スマートフォンアプリ

「清水銀行アプリ」 一生通帳 by Moneytree 連携

「清水銀行アプリ」はお客さまのスマートフォンを通して、口座開設、インターネットバンキング、各種ローンの申込み、店舗検索などお手軽にさまざまな機能を利用できる便利なサービスです。

県内金融機関初! 「清水銀行アプリ」に
「一生通帳 by Moneytree」を導入!!

POINT 1 当行の口座をはじめ、
他の金融機関やクレジットカード・
電子マネーの残高や取引履歴を一元管理

POINT 2 マイル・ポイントカードなどの残高を
いつでも確認

POINT 3 生体認証機能の導入により、初期登録後は
ログイン時のID・パスワード入力不要
※API連携による高いセキュリティの確保により、安心してご利用いただけます



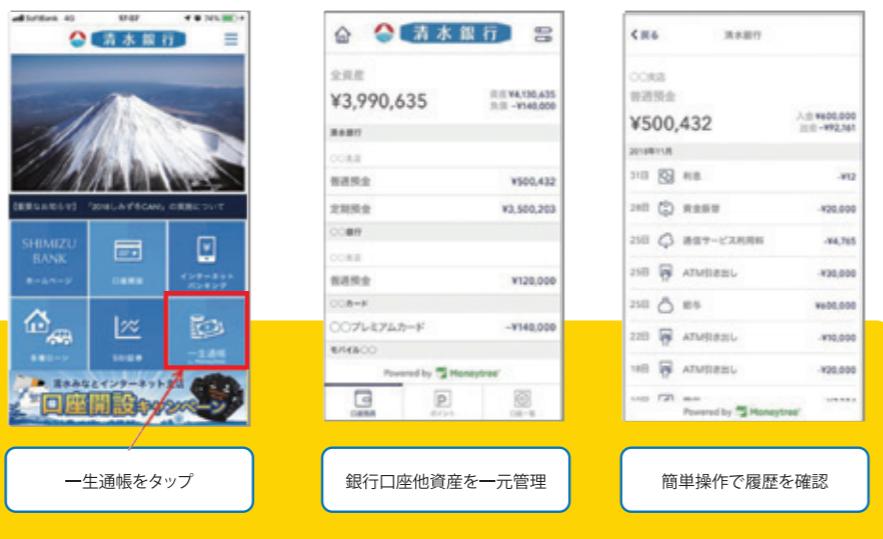
今すぐダウンロード!
「清水銀行アプリ」



一生通帳
by
Moneytree

使い方は
かんたん!

画面イメージ



一生通帳をタップ

銀行口座他資産を一元管理

簡単操作で履歴を確認

SHIMIZU
BANK
MINI REPORT
しみずミニレポート
2019年
3月期

Contents

- 01 ごあいさつ 「家は永代、会社は永遠」
- 04 「清水銀行アプリ」一生通帳 by Moneytree 連携
- 05 清水銀行SDGs宣言
- 07 清水銀行のカスタマーイン戦略
お客様トップインタビュー
有限会社 朝日食品 代表取締役 小池 純一郎 氏
株式会社 中村機工 代表取締役 中村 昌典 氏
日本デジコム 株式会社 代表取締役会長 高木 智章 氏
- 13 業績ハイライト
- 15 Short Trip in SHIZUOKA
～清水港～
- 17 暮らしに役立つお金の話
～消費税のこと～
- 19 清水銀行トピックス
- 21 しみずで輝く若手行員
- 22 - 地方が創る - COOL SHIZUOKA
株式会社 田子の月

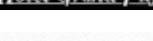
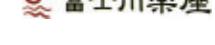
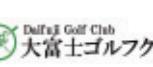
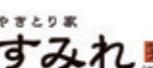
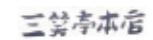
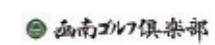
清水銀行の概要 (2019年3月31日現在)

創立	1928年7月1日
本店所在地	静岡県静岡市清水区富士見町2番1号
総資産	1兆6,467億円
預金残高	1兆3,903億円
貸出金残高	1兆1,291億円
資本金	108億1,626万円
店舗数	本支店・出張所79店舗 (静岡県内76店舗、静岡県外3店舗)
従業員数	914人
連結自己資本比率	9.41% (国内基準)
単体自己資本比率	9.14% (国内基準)
格付	A (日本格付研究所 長期優先債務)

※本資料に掲載してある計数は、原則として単位未満を切り捨てのうえ表示しています。

2019年6月発行
編集
株式会社清水銀行 経営企画部
静岡県静岡市清水区天神1丁目8番25号
TEL.054-353-7895

SHIMIZU
With Card
パートナー企業



清水銀行 SDGs宣言

清水銀行は、経営理念のもと地域金融機関として、地域の持続的な成長と社会的課題の解決に取り組み、国連が提唱するSDGs(持続可能な開発目標)の達成に貢献してまいります。

1 地域経済の持続的成長

2 環境保全

3 地域社会への貢献

地域経済を担う事業者の皆さまへの金融支援・本事業支援を通じて、地域経済の活性化に取り組んでまいります。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS 世界を変えるための17の目標



清水銀行SDGs宣言

清水銀行は、経営理念のもと地域金融機関として、地域の持続的な成長と社会的課題の解決に取り組み、国連が提唱するSDGs(持続可能な開発目標)の達成に貢献してまいります。

取締役頭取 森島 勝一郎

- 地域経済の持続的成長
○地域経済を担う事業者の皆さまへの金融支援・本事業支援を通じて、地域経済の活性化に取り組んでまいります。
- 環境保全
○環境に配慮した企業活動を行っていくとともに、保全活動をとおして環境資源の保全と環境の創造に取り組んでまいります。
- 地域社会への貢献
○地域の皆さまや地域社会が抱える課題に真摯に向き合い、持続可能な社会の実現に向けて取り組んでまいります。

2030年に向けて世界が合意した「持続可能な開発目標」です

PICK UP!

山林整備事業

当行は、創立時より興津川上流域の2箇所(清地・小河内山林)においても森林經營計画を策定し、計画的な山林整備事業を開始しており、平成31年2月に森林認証を受けました。



今後も引き続き地域金融機関として持続可能な社会の実現に向けた取り組みを通して、地域経済・地域社会の持続的な成長に貢献してまいります。

地域経済の持続的成長



ソリューション営業による金融仲介機能の発揮

地域の皆さまのライフステージに応じた適格なソリューション(課題やニーズを把握し、その解決策を提案)を提供しております。外部機関や外部専門家など専門的な知見を取り入れた対応を行っております。

地域のお客さまの安定した資産形成

お客さま本位の業務運営の基本方針に基づき、お客さま1人ひとりのライフプランに応じた資産形成に取り組んでおります。お客さまの資産形成に資する金融リテラシー向上に向けたセミナーも開催しております。

地方創生私募債「愛称:しずおかの未来」の取り扱い

私募債発行企業から受け取る手数料の一部で地域の学校に教育関連物品を寄贈しております。多くの企業にご賛同いただき取扱開始から現在まで100件以上の引き受けに至っております。

地方創生ローンの取り扱い

地域経済を担う中小企業の皆さまの円滑な資金調達を目的とした原則無担保・無保証のローン。同資金の活用により中小企業の皆さまの成長を通じて、地域経済の発展につなげております。

バンコク駐在員事務所を活用した海外展開支援

バンコク駐在員事務所、公的制度を活用した海外展開を支援。海外への進出、海外企業とのビジネスマッチング、進出先現地の金融・経済・産業事情の情報提供など多面的な支援を実施しております。

事業承継支援の強化

営業店担当者と本部ソリューション担当者が連携してお客さまの事業承継を支援しております。2018年度において事業承継支援の強化を目的として、新たに外部機関との連携を図りました。

緊急支援融資制度

地域企業の安定した資金繰りを支援するため緊急支援融資制度の取り扱いを行っております。2018年度においては、サクラエビの記録的な不漁を背景に、加工業者向けの緊急支援融資に取り組みました。



環境保全

清水銀行保有林の保全活動

清水銀行は約117ヘクタールの社有林を保有しており、長きに亘り「森林経営計画」に基づき保全活動を行っております。2018年2月には「SGEC」森林認証を取得しております。

再生可能エネルギー ファンドへの出資

さまざまな資源(自然資源・人材・地域資源)を利活用するベンチャー企業を投資対象とするファンドへ出資しており、地方創生と持続可能な社会・経済・環境の実現を目指した取り組みを行っております。

しづおか未来の森センター

静岡市および静岡県との「しづおか未来の森センター」協定書に基づき、協働して森づくり活動を進めております。それにより生物多様性の保全、土砂災害の防止、地球温暖化の緩和に貢献しております。

地域清掃活動

「静岡市河川環境アドプログラム」に賛同し、静岡市内の安倍川・興津川の河川敷などの環境美化活動を毎年実施しております。

ペーパーレス化

ITプラットフォームの構築やWeb完結型商品の導入により、お客さまの利便性向上を図るとともにペーパーレス化に取り組んでおります。行内においては電子会議、情報共有の電子化に取り組んでおります。

金融業界の取り組みへの参画

「持続可能な社会の形成に向けた金融行動原則」「日本の森を守る地方銀行有志の会」への参画における情報交換や外部専門家によるセミナーなどを通して知識の向上を図っております。



地域社会への貢献

静岡県立大学での講義

金融リテラシーの向上を目的に2005年より講義を開講し、延べ受講者数は1,000名を超えております。2016年には長年にわたる教育活動に対する貢献に対し同大学より感謝状をいただきました。

静岡大学での講義

静岡県の豊かさや魅力を学生に伝えながら、地方創生をメインテーマとした講義を開講。地域経済や地方銀行と地域との関わりなど実社会の状況を伝えるカリキュラムで行っております。

清水銀行杯少年少女サッカー大会

スポーツ事業の振興を通じて、地域の発展や地域の人材育成に取り組んでおります。清水銀行杯は小中学生を中心に、幼稚から中学生までを対象としたサッカー大会であり、毎年開催しております。

ユニバーサルデザイン

店舗やATMのほか通帳などユニバーサルデザインの採用に取り組んでおり、あらゆる方にご利用しやすい店舗づくりを行っております。

地域行事への参加

地域活性化の取り組みとして「清水みなと祭り」や「富士まつり」「清水七夕まつり」など各地で開催される地域行事へ積極的に参加しております。

文化事業への協賛

静岡県立美術館で開催される企画展や静岡交響楽団への協賛を通じて地域の文化事業の発展に取り組んでおります。

行政機関との連携

静岡県内13市と地方創生に係る連携協定等を締結し、10市町の総合戦略策定に向けた会議へ参画。地域社会の課題解決に向けた取り組みを進めております。

清水銀行のカスタマーイン戦略

「手づくり感」を強みにした
業務用冷凍食品の製造

清水銀行
袖師支店・庵原支店・辻支店
渉外部長
大川 久寿
Hisatoshi Okawa
(令和元年5月20日より 浜松ローンセンター長)

新工場建設の支援

工場用地のご紹介、建設資金のご融資、補助金のご案内など、新工場建設に関わる様々なサポートを実施しています。

ソリューション

はじまり

新工場建設のご相談

用地紹介、建設資金の調達

事業戦略実現のお手伝い

これから

建設用地をご紹介するとともに、土地購入を始めとした設備資金をご融資させていただきました。また、企業立地補助金等の申請についてもサポートさせていただきました。

有限会社朝日食品
代表取締役
小池 純一郎氏
Mr. Junichiro Koike

有限会社朝日食品
専務取締役統括部長
小池 翔平氏
Mr. Shohei Koike



新工場建設により、生産性を向上

有限会社朝日食品は、スーパー・マーケット等の惣菜として利用される業務用冷凍食品を製造している。平成31年1月、同社は静岡市清水区袖師町に、新工場を建設した。



「当社は、大手食品メーカーのOEM生産が中心です。主力製品は、アスパラとチーズの豚肉巻カツなど。20年以上にわたって愛されているロングセラー商品です」と小池純一郎社長は言う。

新工場の建設にあたって、事業計画を作成し、陣頭指揮をとったのが、社長の長男である小池翔平専務だ。将来の事業承継を見据えて、生産管理、営業、資金繰りなど、同社のマネジメント全般を担当している。

清水銀行では、新工場建設用地の紹介を行うとともに、小池専務から経営戦略・事業計画のお話を伺いながら、設備の資金調達や補助金の申請などを支援した。

「新工場の建設にあたっては、生産性の向上と、当社の強みである『手づくり感』の両立をめざしました」と小池専務は語る。

コロッケやメンチカツのような冷凍食品は機械化により大量生産しやすいが、コスト競争が激しい。一方、同社製品は機械化が難しい作業工程があるため、付加価値は高い。

新工場の設計にあたっては、現場経験のある専務が一つひとつ作業工程のタスク分析を行い、生産ラインの効率化を図ることとともに、自動化できる部分は徹底して自動化を進めた。

新工場建設により、生産能力が高まつたことで、これからは主力製品が効率よく生産される



人手不足が深刻な食
品業界にあって、ハイセン
スな新工場は雇用確保
の面でも良い影響を与
えている。

瞬間冷凍できるトンネルフリーザー、金属探知機・X線検出器などの設備を導入し、加工から検査、冷凍、梱包までの一貫システムを構築した。これにより、同社の生産性は大きく向上し、品質面でも顧客からの信頼が高まつたと言う。

働きやすい環境が差別化につながる

生産効率の向上とともに、新工場で力を入れて取り組んできたのが、労働環境の整備である。同社の強みである「手づくり感」を支えているのは、機械化が難しい工種にたずさわる約80名の従業員だ。新工場の建設にあたって、旧工場の近隣という立地にこだわったのも、「従業員が通いやすい場所」というのが理由の一つだった。

「食品工場はどうしても『3K』のイメージが強くなりがちです。新工場は今までの食品工場のイメージを変えたいと思い、外観のデザインにこだわりました。もちろん工場内部もスタッフが働きやすい環境を整えています。休憩室もスタッフがゆったり食事をとれる空間にしました」と小池専務は語る。

品のラインナップを増やしていくことが課題となります。当社の製品の特色は、機械化による大量生産が難しい『手の込んだ製品』です。その強みを活かしつつ、附加值の高い製品づくりを進めています」と小池専務は語る。

高齢世帯・単身世帯の増加、女性の社会進出等により、中食マーケットは年々拡大し、冷凍食品に対するニーズは高度化・多様化している。このよくななかで、同社の「手づくり感」を大切にした製品は、消費者の心をとらえていくに違いない。



有限会社朝日食品

〒424-0037
静岡市清水区袖師町619-1
TEL.054-364-3227
FAX.054-364-3312

堅実で穏やかな性格の社長と、新たなことに積極的で革新的な専務によるバランスのとれた経営が、同社の事業発展の原動力にながっていると感じています。今後もニーズに見合ったさまざまな情報をお提供することで、同社の更なる発展のお役に立ちたいと思います。

清水銀行 袖師支店・庵原支店・辻支店 渉外部長 大川 久寿



新工場建設により、生産能力が高まつたことで、これからは主力製品が効率よく生産される

清水銀行のカスタマーイン戦略



オフィスは効率化を考えたレイアウト



課題解決型商社を目指す
中村社長

課題解決型商社をめざして

株式会社中村機工は昭和30年に設立。工具や工作機械の商社として、地域に密着した事業を展開し、順調に業容を拡大してきた。顧客はいわゆる「町工場」がほとんどだ。しかし近年、商社としての限界を感じていたと、中村昌典社長は語る。

「価格競争が激しくなり、中小の機械商社は利益確保が難しくなっています。価格では、大手の商社やインターネット通販にかなわないからです。このようなかで、15年ほど前から、『請負事業』に注力してきました」

同社では、装置メーカー・設備業者・加工業者などと連携しながら、工場の建設工事、生産ラインの構築、専用機の開発・改造、試作品の製作などを請け負つている。時には、工場移転などのプロジェクト全体を任せられることもある。

「最近は、中国大連・タイにある関連会社のネットワークとノウハウを活かして、海外での生産や販売、海外進出をサポートする業務も増えてきました。新しい分野としては、ワークを3Dスキャンして図面データを作成するなど、3Dデジタル技術を活用した提案も引合いが多くなっています。『モノを売る』のではなく、お客さまの課題に対して『ソリューションを提供する』ことが、当社のめざす方向であり、生き残りの道だと考えています」と中村社長。

そんな課題解決型商社をめざす同社の先行事例とも言える存在が、タイにある同社の関連会社である。



クライアントの細かなニーズにも対応

3Dツールを操作、日本人エンジニア以上のスキル

卒業したばかりの若手スタッフだ。彼らは最新の

3Dプリンタ&スキャナを利用して治具や試作品の製作

は、日系企業からの関心が高く、新規営業の突破口とな

った。さらに、3Dデジタルデータを設計段階での構造解

析、品質管理段階での製品検査にも活用するソ

リューション提案で、顧客の信頼を築いていった。

その中心となったのが、タイの泰日工業大学を

卒業したばかりの若手スタッフだ。彼らは最新の

3Dツールを操作、日本人エンジニア以上のスキル

で、顧客の高度なニーズに応えていた。



株式会社中村機工
〒424-0852
静岡市清水区神田町18-13
TEL.054-352-6191
FAX.054-352-2325
<http://www.na-kiko.co.jp>

社長も専務も、新分野・新事業への挑戦に積極的であり、また決断力のある方です。若手社員も多く、社内は活気にあふれています。タイの関連会社の存在が、本社にも良い意味で刺激を与えています。これからの成長が楽しみな企業です。

清水銀行 堂林支店 中井 武留



タイの工場での様子

3Dデジタル技術を強みに事業拡大

平成25年、同社はタ

イのバンコクに関連会

社を設立した。

「タイの農機具メー

カーとの取引をきっかけに、清水区内で、当

社同様に海外に目を

向けた会社とのシナ

ジー効果を考え進出

しました。そこから、現

地の日本企業に取引を拡大しようと考えました」と、関連会社の社長に就任した中村亮太専務は語る。

「競合と同じ土俵で勝負をしてでも勝ち目はない。他

社が二の足を踏むような仕事、難しい仕事に挑戦しない限り、成功はないと思いました」

その一つが、3Dデジタル技術だ。なかでも最新の

3Dプリンタ&スキャナを利用した治具や試作品の製作

は、日系企業からの関心が高く、新規営業の突破口とな

った。さらに、3Dデジタルデータを設計段階での構造解

析、品質管理段階での製品検査にも活用するソ

リューション提案で、顧客の信頼を築いていった。

現在、タイ関連会社の社員は42名で、売上も当初目標を大きく上回った。この成果を「中村機工本社のビジネスにどう活かしていくかが、これから課題」と、中村専務は語る。



元気いっぱいの現地スタッフ

清水銀行 堂林支店

中井 武留
Takeru Nakai

これまで、3Dデジタルデータで一気通貫することで、ビジネスの可能性は広がります。たとえば、タイで日本企業の企画開発を請け負い、インターネット会議で打合せを重ね、日本の3Dプリンタで試作品を製作し、中

国で加工生産することも考えられます

株式会社中村機工
代表取締役
中村 昌典氏
Mr. Masanori Nakamura

清水銀行は、「バンコク駐在員事務所」を通じて、海外進出している企業、海外展開を目指す企業を支援しています。

清水銀行のソリューション営業

支援

海外事業展開の

課題解決

現地情報についてご相談

現地のマーケットの情報について、当行のバンコク駐在員事務所と情報交換を行うとともに、現地の日本企業との交流を深めていきました。

現地金融機関による資金調達

現地のマーケットのため、当行とバンコック銀行との連携による信用保証制度「スマッシュ・バイ・クレジット」を活用し、タイの関連会社の資金ニーズに対応しました。

国内外の事業展開をサポート

当行の国内外のネットワークを活用し、マーケット情報の提供、企業とのマッチングなどの支援をさせていただきました。

■ 預金等の状況

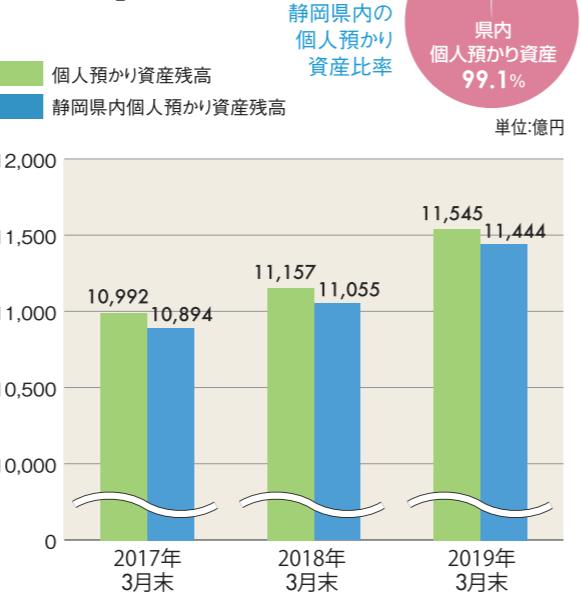
預金残高

1兆3,903億円



個人預かり資産残高

1兆1,545億円

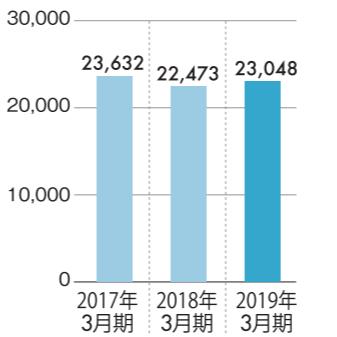


■ 損益の状況

経常収益

230億円

経常収益
単位: 百万円



経常利益

34億円

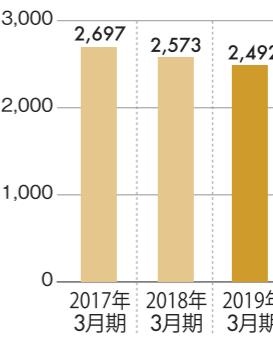
経常利益
単位: 百万円



当期純利益

24億円

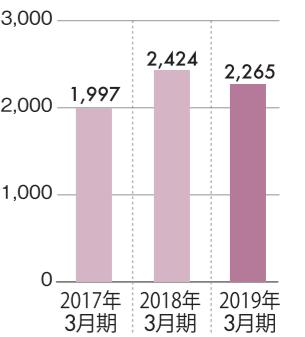
当期純利益
単位: 百万円



コア業務純益

22億円

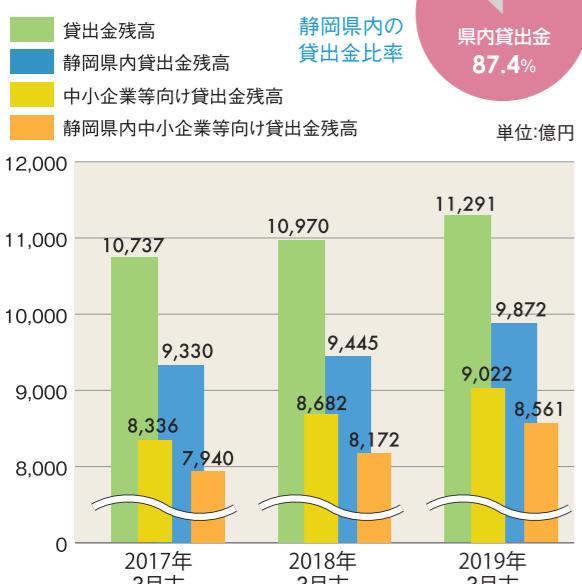
コア業務純益
単位: 百万円



■ 貸出金の状況

貸出金残高

1兆1,291億円



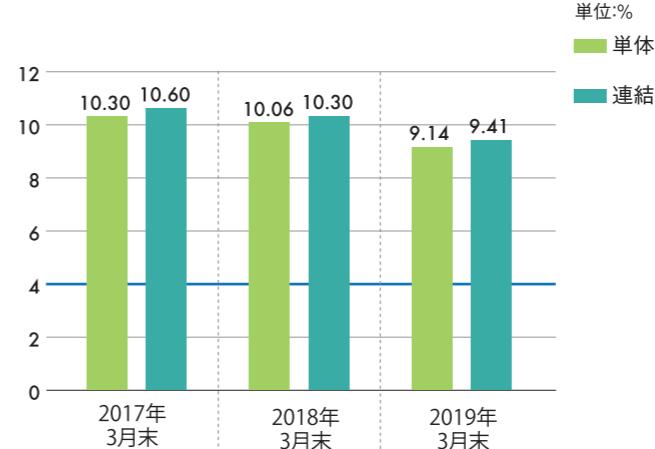
消費者ローン残高

3,572億円



■ 自己資本比率 (国内基準)

連結ベース **9.41%**

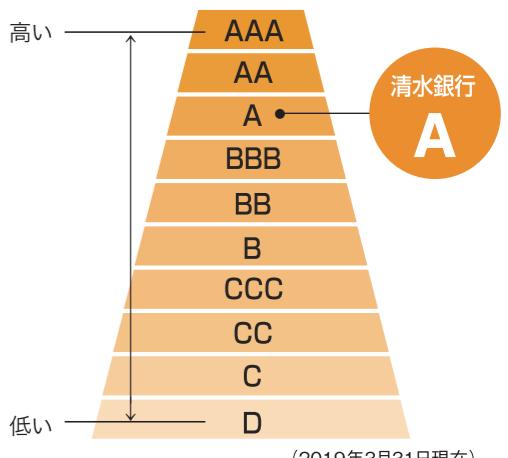


自己資本比率

銀行の健全性をはかる指標の一つです。貸出金などのリスク資産に対する自己資本の割合で、当行をはじめ国内のみに支店がある金融機関には国内基準が適用され、4%以上を維持することが求められています。

■ 格付

当行は長期優先債務について、日本格付研究所よりランク上位にあたる『A』を取得しております。



格付

対象となる債務について、約定どおりに元本と利息が支払われる確実性の程度を公正な第三者である格付機関が評価を行い、簡単な記号で表したもので。

[注] 中小企業等とは、資本金3億円(ただし、卸売業は1億円、小売業、飲食業、物品販賣業等は5千万円)以下の会社又は常用する従業員が300人(ただし、卸売業、物品販賣業は100人、小売業、飲食業は50人)以下の企業等であります。

**8 なすび総本店**

地産地消にこだわり、清水港のマグロや地魚を使った料理が揃う。一押しは静岡名物がすべて味わえる「天然南鮪の富士山盛り首領(どん)」。

静岡市清水区富士見町5-8 054-352-1006
<https://www.nasubi-ltd.co.jp/honten/>

**9 エスパルスドリームプラザ**

清水港のランドマークである観覧車からはベイエリアを一望。食事や買物はもちろん、映画、ミュージアムなど楽しみ方もいろいろ。

静岡市清水区入船町13-15 054-354-3360
<https://www.dream-plaza.co.jp/>

**10 清水魚市場・河岸の市**

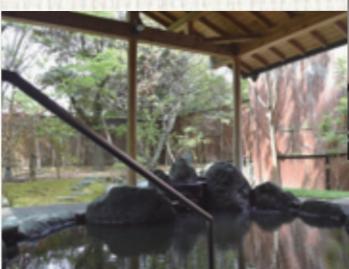
清水魚市場の仲卸人が集まり、新鮮な魚介類や海産物、野菜や加工品まで手頃な値段で販売する。食事処もあり、魚料理も味わえる。

静岡市清水区島崎町149 054-355-3575
<http://kashinoichi.com/>

**11 UPSTAIRS**

最大90名収容の宴会場は、歓送迎会やパーティーに最適。ホールはお洒落な雰囲気でデートや女子会にも。駅からのアクセスも抜群。

静岡市清水区真砂町2-35 054-361-7283
<http://upstairs-shimizu.com/>

**2 三保園ホテル**

自慢の源泉かけ流しの露天風呂や大浴場は、日帰り利用(11時~21時)も可能。ミネラル豊富な海洋深層水で肌に優しく、体を芯から温めてくれる。

静岡市清水区三保2108 054-334-0111
<http://www.mihoen.jp/>

**5 福昇丸**

三保のじらすが美味しいのは、富士山の伏流水が運ぶエサのおかげ。その風味を生かすため、鮮度を大事に、獲れたてを加工する。

静岡市清水区折戸526-1
054-334-6113 (FAX) 054-336-2790

**6 フェルケール博物館**

「港と船の博物館」として、清水港に関連する船の模型や船舶関連品、港湾作業の道具などを展示。港の歴史や役割を紹介している。

静岡市清水区港町2-8-11 054-352-8060
<https://www.suzuyo.co.jp/suzuyo/verkehr/>

**3 鐘庵 清水三保総本店**

名物桜えびのかき揚げは、独自の製法が生まれ出すサクッとした食感が特徴。素材の味を生かしたそば・うどんとの相性もぴったり。

静岡市清水区三保92-11 054-334-1151
<https://shoan.co.jp/tenpo/tenpo-miho.html>

**4 静岡市三保松原
文化創造センター
(みほしるべ)**

三保松原の歴史や文化・芸術的価値、魅力などを発信する施設。富士山と松原の美しい景観や羽衣伝説など、映像や展示で知ることができる。

静岡市清水区三保1338-45 054-340-2100
<https://miho-no-matsubara.jp/>

**1 東海大学海洋科学博物館**

水族館と科学博物館の要素を併せもち、駿河湾の生き物を中心に約400種 5,000点を展示。海と魚、自然と科学について体験しながら学べる。

静岡市清水区三保2389 054-334-2385
<http://www.umi.muse-tokai.jp>



Short Trip in SHIZUOKA

ショートトリップ in 静岡 第19回
清水港周辺

清水 港

清水港開港 120周年記念

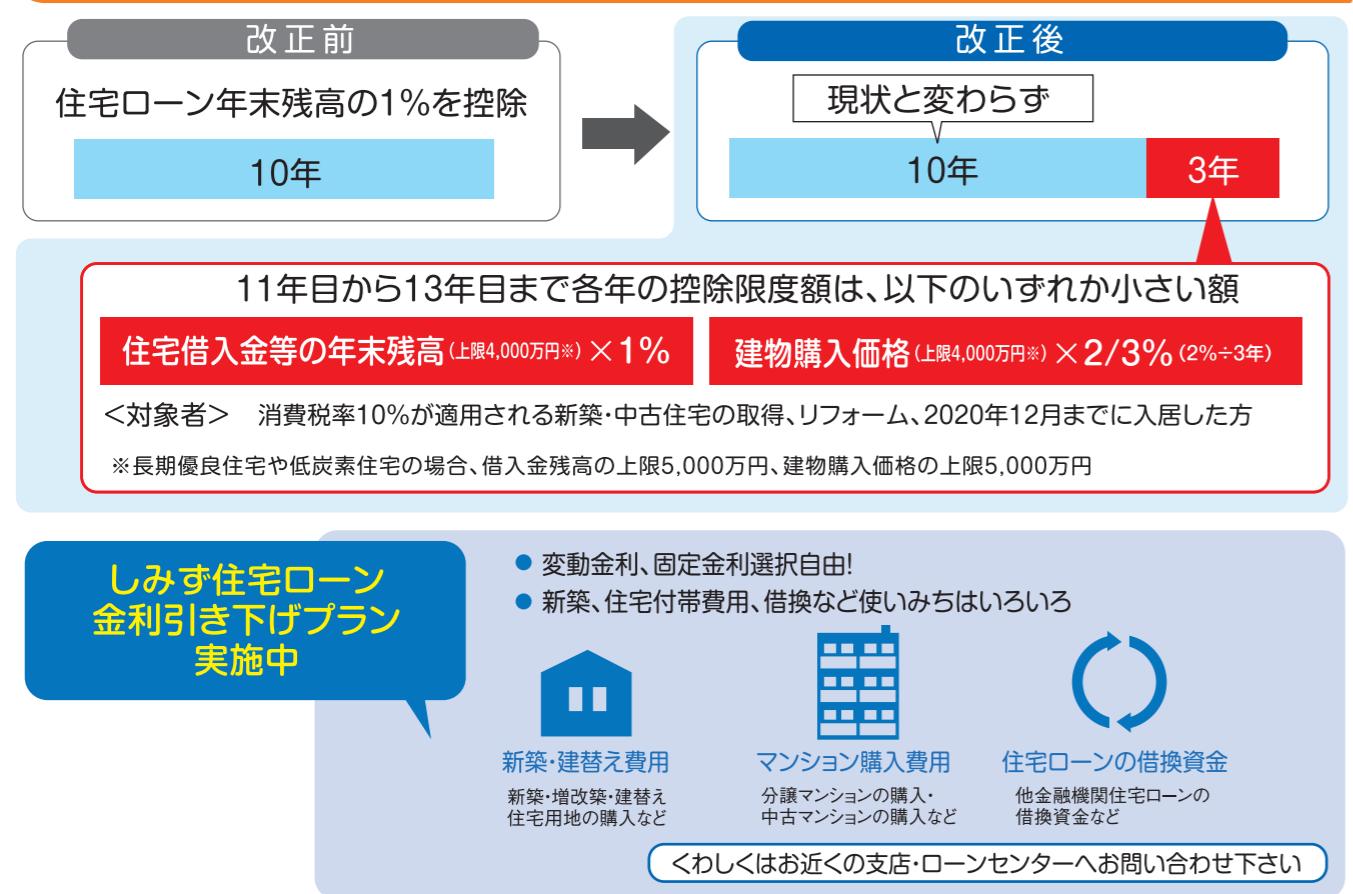


令和元年、清水港は開港から120周年を迎える。
日本三大美港の一つとして知られる清水港は、
全国でも有数の機能を持つ、静岡の「海の玄関口」だ。
世界と日本をつなぐ拠点として今も発展し続ける
清水港の歴史と魅力をあらためて感じてみよう。

外国貿易ができる港として、明治32年8月4日に清水港は幕を開けた。その目的のひとつは静岡県のお茶を海外に直接輸出すること。やがて柑橘類や缶詰、オートバイや楽器といった静岡県が誇る数々の製品を、ここ清水から世界に向けて送り出すようになった。近年では外国からのクルーズ船も多く寄港するなど、日本有数の国際的な港として大きな役割を果たしている。



住宅ローン減税制度の概要



自動車の取得や保有にかかる税金



暮らしに役立つお金の話

消費税のこと

2019年10月より消費税率が10%に引き上げられる予定です。今回は消費税率引き上げにあたり、知っておきたいポイントをいくつか紹介します。

軽減税率の対象

軽減税率の対象となるのは、「酒類・外食等を除く飲食料品」と「週2回以上発行で定期購読される新聞」です。

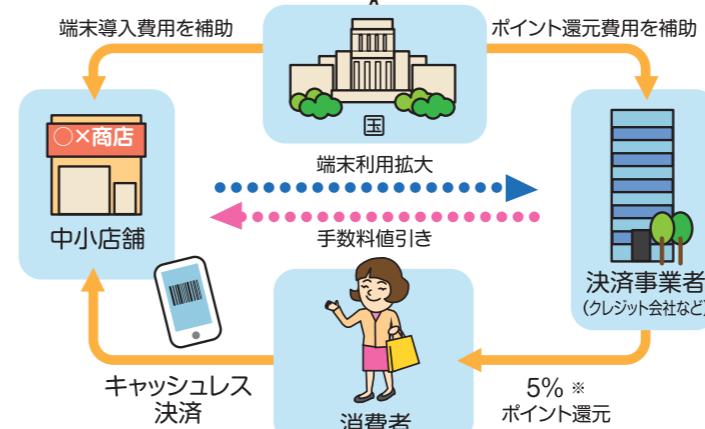
8% 軽減税率対象



標準税率対象



キャッシュレス決済による消費者還元



※ポイント還元率（政府案）
導入時には最新のニュースをご確認ください

5%還元

中小・小規模の小売、飲食、宿泊など

還元無し

百貨店などの大手企業
病院、住宅などの一部の除外業種

2%還元

外食、コンビニ、ガソリンスタンドなど
大手系列のチェーン店

SHIMIZU With Card 申込受付中



●キャッシュレス決済には、キャッシュカード・クレジットカード・共通ポイント「Pointaカード」が一体となった「SHIMIZU With Card」をご利用ください

お申込は、お近くの支店・ローンセンター、清水銀行HPへ!!

SHIMIZU BANK TOPICS

地元企業の人材確保支援体制の強化

企業の人材不足が深刻化するなか、継続的な人材確保と即戦力となる優秀な人材の獲得が、企業を存続・発展させていく上で大きな課題となっています。

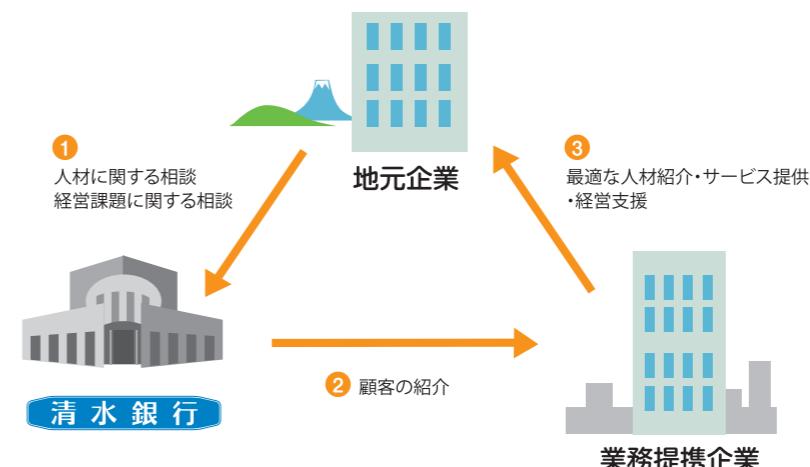
当行は、地元企業の人材確保支援を目的として、新たに外部機関4機関（パーソルホールディングス株式会社、ヒューレックスグループ、株式会社サーキュレーション、公益財団法人国際人材育成機構）と協議を行いました。

企業の人材ニーズに適した提携先とのマッチングを通して、地元企業が抱える「人材」に関するさまざまな課題を解決し、地域経済の活性化に取り組んでまいります。

キュレーション、公益財団法人国際人材育成機構」と業務提携を行いました。

【提携企業】

会社名	パーソルホールディングス株式会社	ヒューレックスグループ	株式会社サーキュレーション	公益財団法人国際人材育成機構
特徴	ワーカー系からプロ人材まで幅広い人材リソースをもつ総合人材紹介会社 中小企業に特化した採用支援から事業承継までワンストップで支援	さまざまな採用手法を活用した支援を提供し、深刻化する企業の人不足による課題を解決し、人と組織の成長をサポートする総合人材サービス企業 「中小企業の採用支援」、「事業承継に関する幹部人材の紹介」、「後継者の結婚相手紹介」等、中小企業が抱える課題解決をワンストップで提供できる「地方創生型ビジネスモデル」を展開	中小企業では採用が難しいハイクラス層人材をシェアリングで活用 人材雇用にとらわれることなく、業務委託というプロジェクト形態で外部の経験・知見を有効活用する「プロフェッショナル人材のシェアリングサービス」を提供	国内最大規模の外国人技能実習生受入監理団体 外国人技能実習制度を通じた日本の企業と産業の健全な発展への寄与と開発途上国の経済発展への寄与を目的とした取り組みを展開



エス・パルスサッカースクールタイキャンプへの特別協賛

創立90周年記念事業の一環として、平成30年12月に開催された「エス・パルスサッカースクールタイキャンプ」に特別協賛しました。

同スクールは小学5・6年生を対象とし、サッカーを通じた学習や現地の子ども達との交流により、異文化に触れ、国際感覚を養うことで将来様々な分野で活躍する人材の育成につなげることを目的としております。

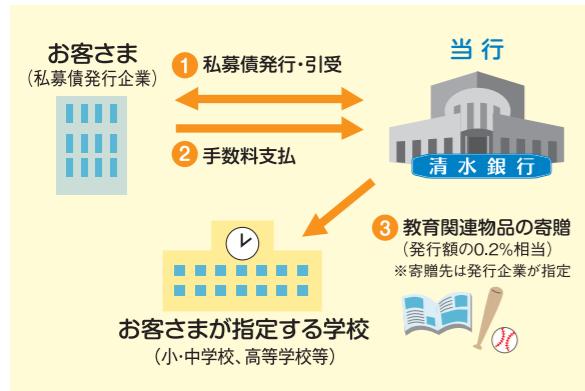
引き続き、清水エス・パルスを応援するとともに、スポーツ振興を通じ地域の活性化や青少年の育成に取り組み、日本少年サッカー発祥の地である清水を盛り上げてまいります。



地方創生私募債（愛称・しづおかの未来）の累計起債件数100件突破

当行は地方創生私募債（愛称・しづおかの未来）の取り扱いを通じて、地域の子どもたちの成長を応援しています。地方創生私募債は、当行が私募債の発行企業から受け取る手数料の一部で書籍やスポーツ用品等の教育関連物品を購入し、発行企業の希望を参考に静岡県内の学校に寄贈するものです。

取り扱い開始から、多くの企業にご賛同いただき、平成31年2月に累計起債件数100件を突破し、平成31年4月末現在の累計起債件数は105件、累計発行額は81億円に達しております。



「特徴的な取組事例」として大臣表彰を受賞

地方創生に貢献する優良な取り組み事例として、平成31年4月、内閣府特命担当大臣（地方創生担当）より表彰を受けました。

当行は、平成29年にEコマース（電子商取引）プラットフォームを提供するBASE株式会社と提携し、静岡の模型文化の発信やECサイトを活用したお客様の販路拡大支援に取り組んでまいりました。今後も静岡県の魅力ある文化を外部発信するとともにEコマースを活用した地域活性化に取り組んでまいります。



「認知症サポーター養成講座」の開催

当行は、認知症に対する正しい知識と理解を持ち、地域で認知症やその家族に対してできる範囲で手助けする「認知症サポーター」の養成を図るため認知症サポーター養成講座を開催しました。

本講座は、業務の一環ではなく希望する従業員が自発的に参加する「土曜講座」で開催し、平成31年4月末現在において、788名が認知症サポーターとして認定されました。今後も引き続き、地域社会に貢献できる人材の育成に取り組んでまいります。



植林活動

当行は、創立当初より、興津川上流に117ヘクタールの山林を保有しています。平成30年11月24日、「しづおか未来の森サポーター」協定に基づき、保有林の保全活動の一環として植林活動を実施しました。

例年、内定者による植林は、三保松原で実施しておりましたが、今年度は創立90周年の節目として、当行保有林で行い、杉の苗木80本を植え込みました。



peak(ピーク)

peak店舗／静岡県静岡市葵区黒金町49 静岡パルシェ1F「食彩館」内 tel. 054-204-2336 富士市 田子の月

富士山の恵みを、その形と味わいに

「田子の月」と言えば、静岡県の東部・中部では知らない人はいない、有名和菓子店である。その田子の月が、平成30年11月、静岡駅ビル・パルシェに、新スタイルの店舗「peak(ピーク)」をオープンさせた。

「あえて『田子の月』の名前を前面に出さずに、従来よりもカジュアルなイメージで展開しました。メインアゲットは観光や出張などで静岡を訪れた方に、お土産として購入していただくことを狙っています」と、牧田桂輔社長は語る。

店名の「peak」は、富士山の「頂」を表す。店内で販売するのは、富士山をテーマにした3つのpeakオリジナル商品だ。

「富士山もち最中」は、田子の月の代名詞ともなっている「田子の月最中」の意匠違いバージョン。富士山と駿河湾と朝日をあしらったデザインが、何ともおめでたい。

「富士山カスター」は、雪が降り積もる富士山型のお菓子。山腹には、朝霧高原の新鮮な牛乳を使用した濃厚なカスタードクリームが詰まっている。

「富士山カスター[濃茶]」には、静岡抹茶をふんだんに使った濃茶カスタークリームを使用。一口食べると、お茶の香りが口の中に広がる。

このpeakの展開にあたって、牧田社長は商品の背景となるストーリーにこだわったと言う。

「お菓子づくりには、富士山の湧水を使っています。また、富士山麓のあさぎり牛乳や静岡抹茶など、原料も地元にこだわりました。お菓子の形だけでなく、富士山の豊かな恵みを感じられる商品です」

将来的には、空港やサービスエリアなどの販売も検討中とのこと。世界文化遺産「富士山」を代表する銘菓となる日も遠くないかもしれません。



<http://peak-mtfuji.com/>



牧田 社長

Message

しみずで輝く若手行員



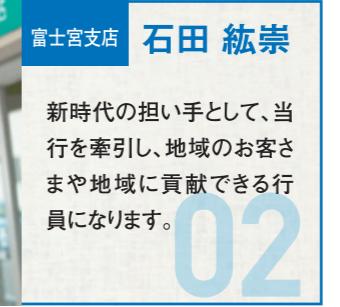
モバイルの発展やIT化が進んでもこれまで同様、親しみやすさ、清水銀行員らしさは変わらない。地域とともにお客様とともに成長している若手行員を紹介します。

Q 令和元年新たな誓いは?



江尻支店 杉山 久美子

今後もお客様に寄り添い、最適な提案が出来るよう、チャレンジ精神を忘れず行動したいです。仕事もプライベートも全力で取り組んでいきます。



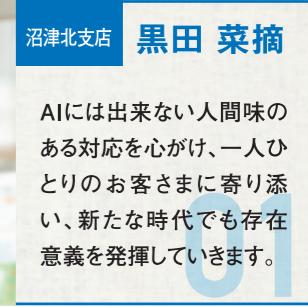
富士宮支店 石田 純崇

新時代の担い手として、当行を牽引し、地域のお客さまや地域に貢献できる行員になります。



由比支店 北川 裕一

元号は変わりますが、引き続き、地域のため・お客様のために、日々の営業活動に力を注いでいきます。



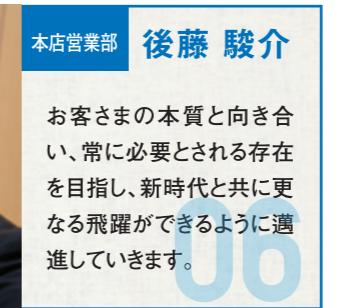
沼津北支店 黒田 菜摘

AIには出来ない人間味のある対応を心がけ、一人ひとりのお客さまに寄り添い、新たな時代でも存在意義を発揮していきます。



初倉支店 服部 弥生

初心を忘れずに、学ぶ姿勢を大切にし日々成長していきます。そして、お客様に親しまれる行員であり続けたいです。



本店営業部 後藤 駿介

お客様の本質と向き合い、常に必要とされる存在を目指し、新時代と共に更なる飛躍ができるように邁進していきます。



静岡南支店 鷺坂 浩平

融資・法人渉外の経験を活かし、新任マネードバイザーとして新たな役割で活躍し、当行と自身の存在意義を発揮していきます。



掛川支店 市川 優真

多様化するお客様のニーズにお応えするため、金融知識を含めた様々な知識を広げ、質の高い金融サービスを提供し続ける行員になりたいです。



浜松北支店 江上 果林

今よりもさらにお客さまと親身に関わり合い、「江上さん」と名前で呼んでいただけるお客様をもっと増やしていきたいです。